

しゃ きょう
社会福祉協議会 だより

サンタクロース活動



北斗市社会福祉協議会では、在宅福祉事業の一環として関係機関の協力をいただき独居老人訪問活動事業を実施しております。

12月25日、旧上磯地区の70歳以上の一人暮らし等の947軒に、民生委員のご協力のもと「福祉五目ちらし」が配布されました。また、12月20日には、サンタクロースの姿にふんじた大野農業高校の生徒が、民生委員、教職員、社会福祉協議会の職員と共に、旧大野地区243軒のお宅を訪問し、大野農業高校で育てた花とカップケーキを届け声かけをしました。

これは、赤い羽根共同募金の配分事業として実施しているもので、たくさんの方々からお礼と喜びのお言葉をいただきました。協力していただいた皆様に感謝申し上げます。



主な記事

- ご協力ありがとうございました
 (平成26年度赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金運動結果報告) 2~3
- こんにちは“かけはし”です 4
- おもちゃサロン あそBiBa 5
- 詐欺に気を付けよう!! 6
- 「福祉って何だろう？」上磯小学校 7
- 北斗市社協組織図 8

平成26年度赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金運動
 ~みなさまのあたたかい善意が集まりました~
 ご協力ありがとうございました

結果
報告



昨年10月1日から全国一斉に展開されました赤い羽根共同募金ならびに歳末たすけあい募金では、募金の趣旨である「支え合いの心」にご理解いただきありがとうございました。地域のたすけあいの絆を広げるため、ご支援とご協力いただきましたことに心より感謝申し上げます。

赤い羽根共同募金 募金額 6,640,866円

戸別募金	5,217,399円
法人募金	1,013,472円
職域募金	149,260円
学校募金	88,629円
街頭募金	39,810円
イベント募金	64,579円
BOX募金	57,717円
個人募金	10,000円



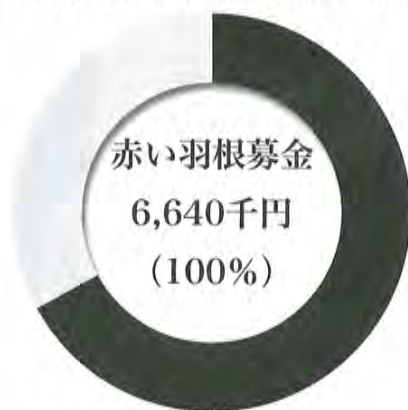
学校募金 大野小学校

赤い羽根共同募金の使われ方

「じぶんの町を良くするしくみ」として、共同募金は、募金総額の67%は北斗市内で活用され、残りの33%は、道内広域課題の解決等のために広域助成として使われています。

道内で使われるもの
 2,200千円 (33%)

B 北海道共同募金会が道内
 広域課題の解決や災害等
 準備金積立金等に使われます



市内で使われるもの
 4,440千円 (67%)

A 市共同募金委員会に助成
 され、平成27年度市社
 協から市内の地域福祉を推進
 する事業に助成されます

A 市共同募金委員会に助成され、地域福祉を推進する事業に使われるもの

北海道共同募金会から地域の福祉活動のための助成金として4,400千円が北斗市社協に配分されます。27年度は下記の事業に使われます。

事業名	内容
ボランティア活動振興事業	各ボランティア団体への助成、体験研修等の開催
小地域ネットワーク活動推進事業	町内会、自治会への見守り活動等への助成
見守り訪問活動・心配ごと相談事業	福祉五目ちらしの配布、サンタクロース活動
社協だより発行事業	社協だよりの発行
福祉団体活動支援事業	老人クラブ、身体障害者福祉協会、母子寡婦会への助成
社会福祉広報活動事業	福祉大会、福祉講座、福祉まつりの開催

B 北海道共同募金会が道内広域課題の解決や災害等準備金積立金等に使われるもの

北斗市内で集められた募金のうち2,200千円（人口割りなどで決められた額）が、道内全域を対象とした、社会福祉法人・福祉施設・各種団体の申請によって、福祉車両や機器購入費、災害等準備金などに活用されます。

平成27年度事業として市内4法人2町会が、福祉車両購入費・行事用テント設置事業のため9,449千円を申請中です。



歳末たすけあい募金 募金額 4,390,752円

歳末たすけあい募金については、募金総額の全てが北斗市内で活用されています。

平成26年12月に北海道共同募金会から助成を受け、歳末福祉見舞金事業を実施し、低所得の独居老人世帯、遺児世帯等の362世帯に「歳末福祉見舞金」として配布しました。

2015 北斗市限定「ずーしーほっきー」ピンバッジ募金

北斗市共同募金委員会では、北海道共同募金とのコラボで、北斗市限定の「ずーしーほっきーバッジ」を今年制作します。

北斗市社会福祉協議会のほか、北斗市福祉まつり、ふれあい広場等で取り扱う予定となっています。

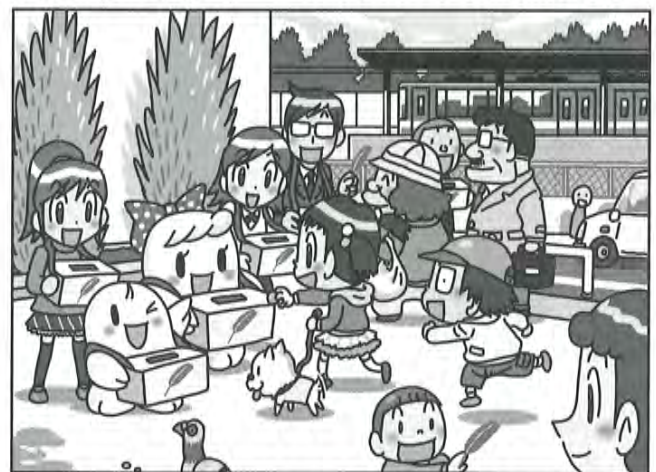
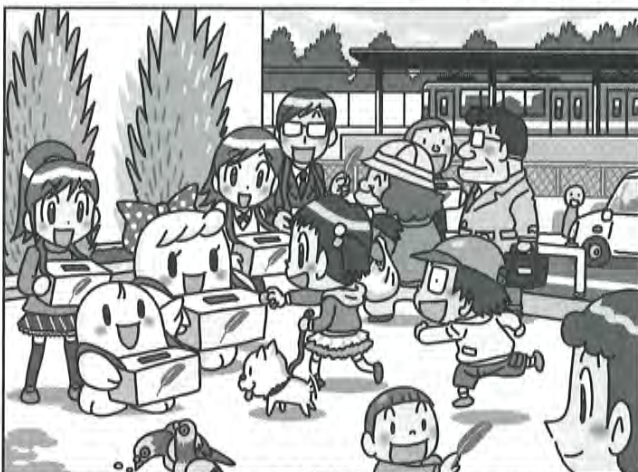
取り扱い等が決まりましたら、改めてお知らせ致しますので、赤い羽根共同募金へのご協力をお願いします。

※製作費を除いた全額が赤い羽根共同募金となります



ピンバッジ500円募金

まちがいさがしクイズ 7つのまちがいがあります



●帽子の男の子の口
●希望<人の目
●電車 ●メガネのお兄さんの髪の色
●ハートの旗 ●コートを着たおじさんのメガネ
《7つのまちがい》



こんにちは 北斗市地域包括支援センター “かけはし”です！

SOS ネットワークをご存知ですか？

SOSネットワークとは、行方不明になった認知症の方などを発見・保護するためのネットワークです。

警察署・保健所・交通機関などが参加し、行方不明になった方とそのご家族を支援していくためのシステムです。多くの協力者の「目」が行方不明になった方の早期発見・早期保護につながります。



利用するには…
できるだけ早く☎で連絡して下さい。



【連絡先】 函館中央警察署 生活安全課 ☎(0138)54-0110

認知症になっても安心して暮らすことができる 地域づくりを展開しています。



実現のためには、すべての地域住民が認知症についてよく知っていることが大切です。

おもちゃサロン あそBiBa 子育てママの ホッとステーション

いつもいつも いいお母さんでなくていいんだよ。完璧なママより、幸せなママが好き！！
おもちゃを通して親子がふれあい、絆を深めて、楽しい子育てしませんか？

4月より

出発！

あそBiBa開催日時

- 場 所：せせらぎ保健センター
- 日 時：おおむね 毎週金曜日 13:00~15:00頃
(閉館日や行事のある日は開催しません。)
- 保護者同伴で小学校入学前のお子さんが対象です。
(ご兄弟の場合は、この限りではありません。)
- ご利用は無料です。

●お問い合わせ●

南渡島ファミリー・サポート・センター
☎77-0788

※保育士、ソーシャルワーカー、精神保健福祉士、カウンセラー等が、ご相談にも対応できます。

●ボランティア隊員募集●

子どもが大好きな方！ 一緒に遊んでみませんか？
よその子も、うちの子も、みんなで子育てしましょうよ！

あそび隊員
つくり隊員

子どもと一緒におもちゃを作ったり、家にはないおもちゃで遊んだりして、子どもの発達を促したり、親子の絆を深めてもらいながら、子育ての大変さを共感し、保護者の息抜きの場としても提供する中での、ボランティアスタッフです。

布の絵本や、おもちゃを制作していきますので**手芸**好きな方。子どもと一緒におもちゃづくりに関って下さる**工作**好きな方。**子ども**と遊ぶのが大好きな方。上記センターまで、ご連絡ください。

●おもちゃ大募集●

おうちで使わなくなった おもちゃはありますか？ 欠品してリサイクルショップなどで扱ってもらえないものでも結構です。**絵本**や**パズル**、**知育玩具**、大型のものでも結構です。

まずは、上記センターにご連絡ください。

●チャイルドシートリサイクル●

お互い様！

チャイルドシートは、生まれて数年は必需品、でもその後は本当に不用品になってしまいます。

必要な方、**不要**な方、どちらも上記センターにお電話下さい。※破損品は、受け取れません。

特殊詐欺に気を付けよう！！

高齢者を狙った特殊詐欺は過去最高の被害額になり、平成26年は前年より約70億円増加しており、高齢者からの消費者被害相談が、全国の消費生活センターに多く寄せられています。被害にあわないために、みんなで学び、いざという時には、気軽に相談しましょう。

悪質商法の被害にあわないためのポイント

「悪質業者は、う・そ・つ・き！」

う

うまい話を信用しない！

うまい話、絶対もうかる話には、必ず大きな落とし穴…

そ

そうだんする！

ひとりで判断せず、家族・知人・相談機関に相談を

つ

つられて返事をしない！すぐに契約しない！

悪質業者は、言葉巧みにすぐ契約するよう迫ってきます

き

きっぱり！はっきり！断る！

あいまいな返事をせず、キッパリ！ハッキリ！断る！

「緊急時の福祉票」活用してください

北斗市社協では、65歳以上のひとり暮らしや高齢者世帯、身体の不自由な方などが「安全で安心した日常生活を守る」取り組みとして 北斗市町会連合会と北斗市民生委員児童委員連合会の協力を得ながら、対象者に「福祉票」を配布しております。

この福祉票は、自宅で急に具合が悪くなったときなどに、かけつけた救急隊員などが活用できるよう本人の氏名・持病・かかりつけ医療機関などや緊急時の連絡先、町内会役員、担当の民生委員などの連絡先などを記入できるようになっております。

福祉票は、家庭備付用と携帯用の2種類があります。

○対象者

- ① 65歳以上のひとり暮らしの方
- ② 高齢者世帯の方
- ③ 身体の不自由な方

○配付希望

配付を希望される方は、町内会長又は民生委員に連絡してください。



「福祉って何だろう？」 上磯小学校

上磯小学校では、総合的な学習の中で福祉について学習しました。

福祉教育は、社会福祉を身近な問題としてとらえ、自分自身の日常生活と結びつけるために、体験学習や直接的なふれあいを通して現実の問題に気づき、それらを解決するための実践につながる取組みが求められています。

当日は社協の職員から点字や手話、盲導犬、ユニバーサルデザインについて、高齢者疑似体験セットやオムツ着用体験学習を行いました。

今後は高齢者施設に訪問して体験学習を行う予定です。



善意のご寄付ありがとうございます。

毎年、「メイホク食品株式会社」様と「株式会社函館なとり」様から、12月の会社の創立記念日に合わせて北斗市社会福祉協議会へ合計30万円の寄付をいただきました。



メイホク食品（株）代表取締役 倉田正弘様



（株）函館なとり代表取締役 柳澤 敦様

加入団体のご紹介

団体会員

ぱれっと

ありがとうございます。

いつでも社協の賛助会員になれます

社協は、地域福祉の推進を目的に、行政の届かない部分の福祉を担い、また、皆様の支えによって活動をさせていただいている団体であります。

企業、事業所の皆様を賛助会員、また、市内の各世帯を一般会員とし、集められた社協会費は地域福祉事業に活用されております。

主な使いみちは、在宅福祉事業（小地域ネットワーク活動、独居老人訪問活動、法人後見事業、地域サロン活動支援）、各福祉団体支援、心配ごと相談事業などに使用させていただいております。

誰もが安全に安心して暮らせる地域づくりを進めるため、より一層のご理解をいただきますようお願い申し上げます。

賛助会費（年間）1口 2,000円～

お問い合わせ 事務局 74-2500

北斗市社会福祉協議会

基本目標 「ともに支え合う、安心・安全・福祉のまちづくり」

法人

福祉団体支援助成事業

- 北斗市老人クラブ連合会
- 北斗市身体障害者福祉協会
- 北斗市遺族会
- 北斗市母子寡婦会
- 北斗市ボランティア連絡協議会
- 北海道共同募金会北斗市共同募金委員会
- 北斗市戦没者慰霊会

共同募金・歳末助け合い募金活動事業

小地域ネットワーク活動推進事業

生活応急資金・生活福祉資金貸付事業

生活困窮者自立支援事業

地域福祉推進事業

- 福祉講座
- サロン活動支援事業
- 福祉まつり
- 法人後見事業
- 日常生活自立支援事業ほか

心配ごと相談事業

独居老人訪問活動事業

- 福祉五目ちらし
- サンタクロース事業

食の自立支援事業

家族介護者交流事業

除雪サービス事業

手話通訳者の養成事業

保健センター管理事業

介護

指定訪問介護事業所

- 要介護者等の生活援助や身体介護にかかるヘルパー派遣事業を実施

指定居宅介護支援事業所

- 介護の必要な方へのプラン作成
- あらゆる介護保険事業の相談・支援

障がい者自立支援事業

軽度生活援助事業

生活管理指導員派遣事業

移動支援事業

外出支援サービス事業

地域包括支援センターかけはし

- 介護予防計画の作成
- 介護予防事業参加促進
- 介護や高齢者の権利擁護にかかる総合相談支援等を実施

ボランティアセンター

- ボランティア要請や育成、登録事業など

南渡島ファミリー・サポート・センター

- 子どもの託児や送迎などの育児支援
- 養育訪問支援事業
- チャイルドシートの不用者と利用希望者との取り次ぎを支援

社会福祉法人 北斗市社会福祉協議会

北斗市中野通2丁目18-1(保健センター内) TEL (0138)74-2500 FAX (0138)74-3655

指定居宅介護支援事業所 | 指定訪問介護事業所 | 南渡島ファミリー・サポート・センター | 地域包括支援センターかけはし | 地域包括支援センターかけはし支所
TEL (0138)74-2500 | TEL (0138)74-2515 | TEL (0138)77-0788 | TEL (0138)74-2530 | TEL (0138)77-2941

◎北斗市社協だより◎

第34号 平成27年3月

発行：北斗市社会福祉協議会

(活動や事業などについてのお問い合わせはこちらにお願いします。)

(本所)

北斗市中野通2丁目18番1号

電話 (0138)74-2500

FAX (0138)74-3655

(支所)

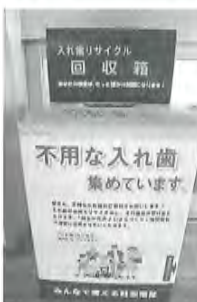
北斗市本町4丁目3番20号

電話 (0138)77-2941

FAX (0138)77-8528

※回収BOXは、市内公共施設に設置しております。
お問い合わせ・連絡先 北斗市社会福祉協議会 〒74-2500

この金具が貴重です！



皆様からのご協力のおかげでたくさん
の入れ歯が回収されております。
入れ歯に付いている小さな金具には、貴金属
が微量に含まれています。少量では値打ちがな
くても、皆さんの善意で集められた沢山の入れ
歯をまとめると大きな価値が生まれます。その
益金を私たちの福祉や介護に役立てていき
たいと思います。
入れ歯リサイクル活動へのご協力を、今後と
もお願いいたします。

使わなくなった
『入れ歯』
集めています！

この広報紙は、赤い羽根共同募金配分金で作成されたものです。